



## JGAP 審査員養成研修

### JGAP 畜産 2022 対応

#### 研修の目的

本研修は、日本 GAP 協会が認定する「JGAP 審査員養成研修」です。JGAP 審査員に必要な知識、手順を習得し、JGAP 審査員(畜産)としての力量を身につけ、審査員(審査員補)の資格をとることを目的としています。

#### 申込方法

参加希望の方は、以下をご確認のうえ「申込フォーム」に必要事項を記入し、お申込みください。  
なお、定員になり次第募集を締め切らせていただくことがあります。

申込み締め切り日:**2025年9月22日(月)15時まで。**

※やむを得ない場合を除き、開催決定以降のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご了承ください。

#### 日程

2025年10月23日(木) 10:00~17:30(受付開始 9:30)

2025年10月24日(金) 9:00~16:30(受付開始 8:30)

#### 研修環境

オンラインおよび対面のハイブリット開催となります。

① Web(オンライン)

- ・Zoom にて 2 日間受講が可能な方が対象となります。
- ・研修中にカメラ機能、マイクが準備可能な方。

※2025年10月17日(金)11:00~12:00 に接続テストをおこないますので、ご希望の方はご参加ください。

② 対面(会場)

- ・ビジョンセンターグランデ東京浜松町 4階 404号室

JR 山手線・京浜東北線「浜松町駅(北口)」より徒歩 4 分

都営大江戸線・浅草線「大門駅(A6 出口)」より徒歩 1 分

東京都港区芝大門 1-13-9 UD 芝大門ビル 2 階~12 階(受付 1 階)

<https://www.visioncenter.jp/grande/tokyo-hamamatsucho/access/>

※昼食は各自ご用意ください。



### 定員

20名(1組織3名様までのお申込みとさせていただきます)

所定の人数に満たない場合は中止とさせていただきます。中止の場合は、研修の2週間前までにご連絡いたします。

### 受講対象者

JGAP指導員(家畜・畜産物または畜産)資格保有者

### 講師

小池 郁子

高須賀 寛弓

### 参加費用

税込み40,000円

※本研修は「令和7年度持続的生産強化対策事業のうち持続可能性配慮型畜産推進事業」にて運用しております。そのため、研修後審査員登録の意思のある方は、参加費用は助成対象となります。

※会場参加の方は、会場までの交通費実費が助成対象となります。研修時に申請いただき、当日清算または後日お支払いいたします。

※会場参加の方で当日移動が困難な地域にお住まいの方は、宿泊費が助成対象となります。

※宿泊費の助成につきましては上限がございますので、ご了承ください。

**※日本GAP協会より請求される審査員登録料は自己負担となります。**

### 事前準備(事前発送)

研修テキスト(オンライン参加者のみ)

### 問い合わせ先

エス・エム・シー株式会社 認証事業コンサル部担当者

当ホームページよりお問い合わせください。



## 「JGAP 審査員研修」プログラム

### 【1日目】

- JGAP 概要
- JGAP 審査システムについて
- JGAP 審査の流れ
- 審査員に求められること
- 審査演習(ロールプレイング)

### 【2日目】

- 審査書類の確認: 審査所見・報告書の書き方
- 審査練習(ワークショップ): 不適合報告書
- 審査練習(ケーススタディ): 不適合の判定
- 質疑応答
- まとめ

### 連絡事項

- ・申込が所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。中止の場合は研修の2週間前までにご連絡いたします。
- ・オンラインにて受講される方は、研修に必要なネットワーク環境、機材につきましては、ご自身でご用意ください。(出席が 90%を下回る場合は試験の結果に関わらず不合格となりますので、ネットワーク環境の整備をお願いいたします)
- ・研修中に複数回の出欠確認を行います。
- ・研修の録音、録画、スクリーンショット、写真撮影はご遠慮ください。
- ・ワークショップがありますので、オンラインにて受講される方は、複数名で受講される場合も、パソコン1台ずつで受講してください。
- ・研修終了後に試験を配布および郵送いたします。解答は郵送にて返送していただきます。
- ・不合格の場合、1年以内の再評価を受けることができます。再評価の結果、不合格の場合は修了証を送付いたします。
- ・休憩は随時とります。